中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称								実施主体				
中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業								中区役所 企画総務課				
事業目的			事業内容			活動指標		R3		R4	R5	
理することで、中区の各地域に花いっぱいのうるおいと安ら			管 市民ボランティアグループ「まちづくり咲(サ)ークル花輪(かり デ ん)」とともに、中区役所のほ場で、種まき・水まき・株分けな どの育苗の日常管理を行い、地域や公園、学校、駅などの公 共的な場所へ育てた苗を配付することで花いっぱいの環境を 創る。			花苗の育苗と地域への配付		607株 13箇所		5,600株 38箇所	3,560株 33箇所	
①妥当性			②協働の視点			③インパクト		④効率性				
0	中区の公共的な場所を花いっぱいにすることで、うるおいと安らぎのある空間を創り出すだけでなく、その空間を通じて区民間・組織団体間の交流が生まれ、まちの活性化が見込めるため、区が事業を実施する妥当性が高い。	0	区民のボランティアを募集して結成されたグループを主体として、堺市公園協会や事務 局と連携しながら活動の企画や運営を行い、事業を実施している。	0	ボランティアグループと地域の協力を得て花を地域に広げており、花植え箇所には本事業で植えていることを示す札を立て、区外から訪れる方に、区が魅力ある空間を創り出すことに取り組んでいることをPRしている。				種から花を育てることで、苗を購入して育てるより、安く多くの花を地域に配付することができるため、効率性に優れている。			
⑤自立発展性			総合評価									
Δ	ボランティアグループの運営、活動については、メンバーの高齢化等により一部事務局で担っている部分がある。 今年度は20代の加入者があったが、今後メンバーを増加させ、できる部分はメンバーに運営を任せていく必要がある。	春秋、年2回の花苗の育成と地域への配付については、天候不良により春まき分の地域への配付株数が減少した。秋まき分については、天候に恵まれ、予定より多くの花苗を配付できたことから地域の方に喜んでもらうことができた。また、校外学習の一環として深阪小学校の児童が作った腐葉土を使用し、地域の公園へ自治会・ボランティアグループ「花輪」が一緒になって花植えを行った。結果として花いっぱいのうるおいと安らぎのある環境を創り出すとともに、地域の活性と交流を生み出すことができた。										
会後の方向性(課題 改善提案等)												

今後の方向性(課題、改善提案等)



当該事業では花輪メンバーが種から育てた花苗を中区の校区自治会だけでなく、同校区内の複数の団体や小学校、老人ホーム等へ配付している。 今年度は天候不良により前年度より配付株数が減少した。来年度は配付株数5,000株以上の安定化を目標とし、活動していく。

| オースはの人に、日前のでは、100mmのでは、100